

令和4年度 第5回太田地域協議会会議録

令和5年3月24日

太田地域協議会

令和4年度 第5回太田地域協議会会議録目次

■開催日時	1
■開催場所	1
■出席委員	1
■欠席委員	1
■出席職員	1
■次第	1
■開会	2
■会長あいさつ	2
■支所長あいさつ	2
■会議録署名委員の指名	4
■事業説明	4
(1) 大仙市東部エリア観光ビジョンの策定について	
■報告	6
(1) 令和4年度地域枠予算活用事業について	
■説明	8
(1) 令和5年度太田支所主要事業について	
■その他	1 1
■閉会	1 2
■署名	1 3

令和4年度 第5回太田地域協議会 会議録

■日 時：令和5年3月24日 午前10時00分

■会 場：太田支所 2階会議室

■出席委員：7名

水谷 仁光、鈴木 賢一、倉田 吹紀子、安達 京子、
熊谷 隆雄、高橋 英子、佐藤 隆康

■欠席委員：5名

小松 江里子、藤本 重政、長澤 宏明、伊藤 和子、
佐々木 玲子

■出席職員：10名

野中 正幸（支所長） 藤澤 寿史（市民サービス課長）
黒澤 伸朗（農林建設課長） 田中 勲男（中仙・太田建設水道事務所長）
草薨 晶子（公民館長）
大阪 文博（農業振興情報センター所長兼東部新規就農者研修施設所長）
太田 敬（地域活性化推進室参事） 板谷 予理子（地域活性化推進室主任）

※次第5「事業説明」のため出席

山崎 兼人（観光文化スポーツ部観光振興課長）
鈴木 一徳（観光文化スポーツ部観光振興課主査）

■次 第：

- 1 開 会
- 2 会長あいさつ
- 3 支所長あいさつ
- 4 会議録署名委員の指名
- 5 事業説明
(1) 大仙市東部エリア観光ビジョンの策定について
- 6 報 告
(1) 令和4年度地域枠予算活用事業について
- 7 説 明
(1) 令和5年度太田支所主要事業について
- 8 そ の 他
- 9 閉 会

(午前10時00分 開会)

○野中支所長（以下「支所長」と表記）

皆様おはようございます。定刻となりましたので、地域協議会を始めさせていただきます。会議を始めます前に、本日は定数の半数以上の委員が出席しておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。

なお、会議録作成のため、発言の際にはマイクをご使用くださいますようお願いいたします。

それでは、会議の進行を規定によりまして会長をお願いいたします。

○水谷会長（以下「会長」と表記）

はい、皆さんおはようございます。

今年は雪解けが早くて、ちょうど去年の今日は、自宅の前にまだ雪が25cmありましたが、今はもうほとんどなくなりました。最近あまりこういうことがなかったのも、皆さん忙しくしているのかなと思います。

それから、コロナの方もだいぶ下火になったというふうに思っていますけども、結果的に風邪ひいたのかコロナになったのかわからない人もいっぱいいると思います。我が家も全員かかりましたが、私だけが症状が全く出なくて、それなのに家族6人中5人ですから、5日ずつ25日くらい待機しなきゃいけない状態が続きました。特に症状が出なかったというだけのことで、実際は私もかかったのかなと思っています。結局風邪と同じような対処法しかなかったみたいです。熱が出たら熱冷まし、咳が出たら咳止めというような。症状も紛らわしいので、決してコロナが終わったわけじゃなくて、まだまだ続いているのかなと思いますので、皆さんそれぞれ気を付けて、症状があるときは早めに治した方がよろしいかなと思います。

それでは、令和4年度第5回太田地域協議会を開会いたします。開会にあたりまして、野中支所長からご挨拶をお願いいたします。

○支所長

本日は、お忙しいところ地域協議会にご出席いただきありがとうございます。令和4年度最後の地域協議会となります。また、このメンバーでの会議も最後となります。本当にありがとうございました。

思い起こせば、この3年間は、会長のあいさつにもありましたように、新型コロナウイルスに翻弄された3年間でした。ようやくマスクも個人の判断となり、先日行われた地域の小中学校の卒業式は、保護者、在校生も会場に入り、清々しく、また、春を感じられる好天の下で、晴れやかな卒業式となりました。新学期からはマスクなしでの学校生活が始まります。ぜひ皆さんからもお声がけをお願いしたいと思います。

次に、前回の地域協議会以降の動きについてお伝えします。

1点目、「第41回太田の火まつり」が2月4日に開催されました。3年ぶりにコロナ感染拡大前の内容で実施したところ、2千人をはるかに超える観客が訪れました。お天気にも恵まれて、紙風船が大きく円を描きながら空に飛んでいきました。今回は花火のプログラムが例年より多く実施され、観客のみなさんの歓声が響きました。

2点目、3月13日に「大仙市技能功労者表彰式」がグランドパレス川端で開催されました。太田地域からは小神成の高橋清隆さんが電気工事業で技能功労者表彰を受けました。金属パイプを自在に曲げる高度な技能と、これまでの後継者の指導が高く評価されたものです。これからますます活躍されることを期待しております。

3点目、3月21日に中里温泉で「エディブルフローズスイーツ試食会」が行われました。これは地域活性化推進室の事業である「地域の魅力再発見事業」の一つで、新しく開店した「やをら」さんに試作していただきました。100人限定の試食会でしたが、おかげさまで予定より早く会場がいっぱいになりました。試食はおおむね好評でしたが、今後は花を栽培することがカギになると思います。できれば令和6年にオープンを予定している中里温泉のレストランで名物になればいいなと考えています。

次に、3月議会のことを報告させていただきます。

3月17日に閉会した3月議会ですが、令和5年度の市の当初予算が審議され、一般会計で前年度に比べ15億円増の447億円の当初予算が議決されました。今日は最後に太田支所各課の主要事業の報告がありますので、私からは大きな流れだけお知らせいたします。

来年度以降の大きな流れとして、中里温泉の大規模改修、先ほど説明のあった東部エリア観光ビジョンに基づく観光コンテンツの整備、横沢公園を活用した彩色千輪プロジェクトの実行、大台スキー場ふれあいの森整備などがあります。

また、文化的なものとして、鈴木空如生誕150周年を迎え、4月29日から記念展示が行われます。今回は美郷町や東北歴史博物館でも空如作品の展示がごございます。法隆寺壁画模写の第1作の表装作業がいよいよ始まります。

昨年6月には環境省の生物多様性を守る取り組みの一つとして、国立国定公園の拡張、新規指定地の候補が示され、真木真昼県立自然公園もその一つになりました。2030年度までの取組みですので、今後どのような動きになるのか注目しています。

昨年の今頃は小学校統合の件が話題となっていましたが、市の教育委員会が検討をしましたが、結論は令和5年度に持ち越しとなりました。地域にとられない大きな統合案について検討しているようですが、新たに建てる場合の財政支出について、さらに検討を要しているようです。

議会最終日には、職員の喫煙問題の責任を取り、市幹部の報酬削減のための条例案が可決されました。コンプライアンス、法令順守を改めて誓う次第でございませう。みなさまにも大変ご迷惑をおかけしました。以上、議会の話題をお伝えしました。

では、本日も盛りだくさんですが、よろしく願いいたします。

○会長

ありがとうございました。次に、次第4「会議録署名委員の指名」をいたします。会議録署名委員は、熊谷隆雄委員、高橋英子委員をお願いいたします。

次に次第5「事業説明」に入ります。(1)「大仙市東部エリア観光ビジョンの策定について」、観光振興課から説明をお願いします。

○山崎観光振興課長（以下「観光振興課長」と表記）

観光振興課の山崎です。同行の職員を紹介します。鈴木主査でございます。

(鈴木主査あいさつ)

本件は、先日3月9日、大仙市議会の産業建設常任委員会の委員会協議会においてご説明し、ご了承いただいたものになります。昨年9月に公募型プロポーザルを実施し、選定の結果、株式会社JTB 秋田支店が受託し、ビジョンの策定を行いました。このビジョンは、観光振興計画が掲げる体験重視のコンテンツ開発、真木真昼県立自然公園と周辺の自然を活用した誘客事業をキーポイントとして展開するものであります。

お手元の資料をもとに進めていきますので、よろしくをお願いします。

まず「経緯・現状」についてですが、本市では令和3年3月に「第3次大仙市観光振興計画」を策定し、滞在時間と観光消費の増加を目指すための誘客事業を推進していく内容を掲載しております。折しも、令和4年3月に秋田県が策定しました「秋田県観光振興ビジョン」には、真木真昼県立自然公園を活用したアウトドア・体験型観光の推進に関する取り組みが掲載されております。

「近年のトレンド」ですが、日本らしさを体験・体感する旅行が重要視されており、コロナ禍の影響などによりアウトドア需要が拡大しております。また、東京2020オリンピック・パラリンピックで採用されました、「アーバンスポーツ」が注目されてきております。

「本市の強み」につきましては、本市には県立自然公園に指定されている「真木真昼県立自然公園」があります。今後は国立公園への移行も検討されています。太田地域をはじめ、中仙地域・仙北地域を含む東部エリアには、国宝や国・県指定文化財、酒蔵や特産品など、魅力ある地域資源があります。

「主な取り組み」に関して、本市では県が主導している真木真昼県立自然公園の活用を頂としまして、「太田四季の村」を扇の要のように核として誘客を促すとともに、中仙・太田・仙北地域の地域資源を組み合わせることで東部エリア全体の観光振興を推進し、第3次大仙市観光振興計画のさらなる推進を図るものであります。具体的な案としましては、主だったもので3つございます。大台スキー場の活用につきましては、四季折々の景観を楽しむ「アクティビティパーク」を整備します。そして、あか松庵・もみじ庵の活用につきましては、建物改修を行うことにより、利用者を結びつけるためのHub機能を有することとしています。エリア周遊のための取り組みとしましては、令和元年度に整備したサイクリング周遊コースを再整備し、電動アシスト自転車などを活用し、新しいスポーツを

体験・体感してもらいたいと考えています。

「計画期間及び今後のスケジュール」につきまして、計画期間は令和5年度から令和7年度までの3年間とします。令和5年度は受入体制の強化・基盤整備を、令和6年度は認知度向上を、令和7年度は広域でのプロモーション強化や回遊性向上などを手掛け、令和8年度以降は東北のアウトドアアクティビティ観光エリアとしての確立を目指しています。

今後、パブリックコメントの実施や、事業を課所付けしたアクションプランを策定しまして、本格的に事業を推進してまいります。この整備にあたっては、観光振興課だけではなく、やはり太田の地域の皆様方のお力添えも十分に必要だと思っております。その際はどうかご協力をいただきたいと思いますと考えております。以上で簡単ではありますが、説明を終わります。

○会長

はい、ただ今説明がありました。委員の皆さんから質問等ございますか。

(特になし)

私の方からいいでしょうか。ぶしつけな質問で大変恐縮なんですけども、資料は非常に良くまとまっていると思います。実際のところ聞きたいんですけども、花の植栽をすれば花の手入れをしなければならぬし、色んな施設を運営するには維持管理に手をかけなければならぬし、それから遊具だとか色々あって、全部やるのかわかりませんが、そういったものを誰がどのようにして管理していくんですか。大変良いことを書いているんですけど、視線がどちらの方に向いているのか、一般市民とか観光客だと思ってしまうんですけども、それ以外のどういう運営をしているのかが何も見えないような気がします。そこら辺ちょっとお聞きしたいんですけども。

○観光振興課長

はい、今の会長のご質問にご回答申し上げます。やはり運営については、作るだけでほったらかしにすることはできません。これから整備していくにあたりまして、基本的には行政主導になりながらも、民間のお知恵や力も拝借しながら進めていくということで考えております。いずれにしても東部エリア観光ビジョンというのは支所の方の指示事項というものもありますので、そういったところも加味して進めていきたいと思っております。

○会長

実はこのビジョンについては、この協議会でも意見を聞かれたり、アイデアを出したりとか色々あったんですよ。ですから、それなりの関心は委員の皆さんも持っていると思います。何を言いたいかという、どのように進んでいるのかわからないうちにやられても困るなど思いました。

○観光振興課長

ご心配をおかけしまして、その通りだと思います。私どもも勝手に進めていくということはないので、太田支所や地域協議会のご意見もお聞きしながら、丁寧に進めていきたいと考えています。

○会長

アイデアが良いとか悪いとかは別にして、我々も素人なりにたくさんのアイデアを出したつもりです。ですから、そういったもののフィードバックというか、全部使えなかったというのであればそれまでなんですが、「こういうことなのでこうしました」というのがあれば、これからも励みになるのかなという気がしました。以上です。

○観光振興課長

ありがとうございました。承知しました。

○会長

他に皆さんからございませんか。

(特になし)

それでは、無いようですので、ここで観光振興課の皆さんは退席されます。ありがとうございました。

(観光振興課職員 退席)

○会長

次に、次第6「報告」に入ります。(1)「令和4年度地域枠予算活用事業について」、事務局から報告をお願いします。

○事務局（地域活性化推進室）

【令和4年度地域枠予算活用事業について、配布資料に基づき説明】

・実施類型【①行政主導型】

1 「生誕150周年記念鈴木空如展」開催事業

事業目的：令和5年度、太田文化プラザで開催される「生誕150周年記念鈴木空如展」を住民に周知するため、チラシ・ポスター等を印刷する。

事業団体：太田公民館

申請額：251,735円

・実施類型【②市民協働型】

2 太田の紙風船等伝承事業

事業目的：紙風船づくりの技術を伝え、紙風船上げの伝統と文化を次代に継承するための活動を支援する。

事業団体：太田の自然・農村資源の利用を考える会

申請額：200,000円

3 倉田政嗣没後90年記念ノート作成事業

事業目的：倉田政嗣没後90年を記念し、歌詞等がプリントされたノートを太田地域全世帯と小中学校、分校生徒に配布し、倉田政嗣の功績を知り、地域の誇りと連帯感を強める。

事業団体：ふるさと太田の偉人を顕彰する会

申請額：379,500円

・実施類型【④イベント応援型】

4 太田の火まつり開催事業

事業目的：五穀豊穡と無病息災を願う太田の小正月行事である「太田の火まつり」を定着、伝承していくことを目的とする。

事業団体：太田の火まつり実行委員会

申請額：921,000円

○会長

事務局から報告がありました。皆様からご質問等はありませんか。

○佐藤隆康委員

質問ではないんですけども、昨年、一昨年と予算を使う機会がどんどん減っていて心配していましたが、なんだか盛り上がってきたなという感じがします。こういう風にイベントがどんどん増えてきて、予算が有効に使われることは非常に良いことで、どんどん応援していきたいなと思います。これからも有効活用していただきたいと思います。以上です。

○会長

はい、ありがとうございました。前から言われていますが、この地域枠予算は、せっかく太田に配分されている予算ですので、その通りだと思います。出せるとか出せないとか関係なく、思いついたら何でもいいですから、とにかく相談して、地域のためになるんだったら予算を使った方がいいと思います。

他に皆さんからありませんか。

(特になし)

それでは、無いようですので、質疑を終わります。

なお、地域協議会は、市が決定した市民協働型、市民主導型、地域イベント応援型については、意見を附すことになっております。今回は市民協働型で2件の申請と5件の報告、市民主導型で3件の報告、地域イベント応援型で1件の申請がありましたが、申請団体に対して改善を求める点などのご意見はございませんか。

(特になし)

それでは、無いようですので、これで次第6「報告」を終わります。

続いて次第7「説明」に入ります。(1)「令和5年度太田支所主要事業について」、各課から説明をお願いします。

【令和5年度太田支所主要事業について、各課から説明】

はい、ただ今各課から説明がありました。皆さんの方からご質問やご意見はございますか。

○鈴木賢一委員（以下「鈴木委員」と表記）

除雪のことですが、私の家の前の県道は朝3時ごろ来るんですが、出入りの市道は6時ごろに来ます。来てくれるならいいんですけど、市道だけ来ない日もあるので、無理やり雪を乗り越えて県道に出ることも何回もありました。除雪車が出動する基準ってどうなっているんでしょうか。

それから、除雪車が通るルートについても、以前は早めにうちの方に来ていたんですけども、いつからかルートが変わって遅い時間に来るようになりました。シーズンの途中でルートが変わることってあるんでしょうか。変わるとしたら、連絡とかないんでしょうか。

○田中中仙・太田建設水道事務所長（以下「中仙・太田建設水道事務所長」と表記）

除雪の時間につきましては、遅くとも朝7時30分までに終わるという決まりになっております。「何時までにやってほしい」ということにつきましては、様々な要望をいただいておりますが、全ての方の希望に沿うようにできればいいんですが、なかなかそういうわけにもいかないのでもと何かご理解いただきたいと思っております。

除雪車の出動の基準につきましては、県道の方の出動を把握できればいいんですけど、それも難しいので、基本的には午前2時の時点で10cmの降雪があれば出動することになっております。ただし12月上旬の降雪初期や、2月下旬から3月の融雪期につきましては、道路状況を見ながら降雪量に関わらず判断しております。ですから、10cmの降雪が

なくても出動することもありますし、その逆のこともあります。その他に、除雪の業者も路線をパトロールしていますし、朝方に降雪が見込まれる場合など、職員が状況を見ながら判断しています。

それから除雪のルートにつきましては、共同企業体でやっていますので、その中で路線ごとのオペレーターは変わることもあります。やはり人間ですので、丁寧にやる人もいればそうでない人もいます。完璧に引き継ぎができれば理想ですが、そういった細かいやり方につきましては、相談などがあれば個別に対応することになります。もし要望などがありましたら、随時連絡いただきたいと思います。よろしくお願ひします。

○鈴木委員

わかりました。

○会長

他にございますか。

○高橋英子委員

田の尻集落では、今年小学校に入学する子どもが4人いて、集団登校も結構な人数になっています。朝子どもたちが通っていて、道路沿いに用水路があって、ガードレールも何もない場所があって、すごく危険だなんて思っています。地域の大人が注意喚起をしないといけないというのはわかっているんですけど、何か行政の方でも対応できませんか。

それと、側溝にごみを捨てている人がいます。袋の中にたばこの吸い殻がたくさん詰まったごみなんですけど、1か月から2か月に1回くらい、必ず捨てられています。引っかかっているので毎回地域の人が拾い上げてるんですけど、どうにかならないでしょうか。

○会長

道路については、私も近所なので気になっていました。地域の中にも道路脇に緑の線が引かれているところがあるんですけども、他の地域にもあるんですか。ガードレールなどの設置が難しくても、その線を引いてもらうことはできないでしょうか。

それから、道路の路肩が崩れていたり、花のプランターなどを置いている道路があって危ないので、道路管理者として市の方で指導してもらえませんか。

○中仙・太田建設水道事務所長

緑の線はグリーンベルトとって、外側線の外側に緑の線を引くことによって危険を防止するものです。基本的には通学路に設置してまして、太田地域内にも何か所かあります。設置については、交通安全担当と教育委員会と協議して場所を決めています。来年度は既にあるところの中で、薄くなっている部分を塗り直すという予定になっていますが、要望があれば変更できないか相談していきたいと思います。

プランター等につきましても、状況を確認しまして対応していきたいと思います。除草

剤の影響などで、路肩が崩れている部分も見受けられるので、市の方で修繕していきたいと考えておりますが、地域の皆様にも管理についてはご協力をお願いします。

○藤澤市民サービス課長(以下「市民サービス課長」と表記)

ごみの件につきましては、不法投棄は犯罪ですので、こちらでもしかるべき対応をしたいと考えています。その際には現場を見に行きまして、地域の方にも話を聞かせていただきたいので、よろしくお願いします。

○会長

はい、ありがとうございます。他にございますか。

○安達京子委員

給食センターや保育園が統合になるということで、来年度から施設が空くことになると思いますが、それらをどのように利用していくのか、何か情報はあるのでしょうか。

それと、除雪についてですが、私の勤めている施設には地域外から通っている職員も多くいるんですけども、今まで「太田の道路はいいな」と言われることが多くてうれしく思っていました。ところが、今年の冬はいろんな人に除雪がひどいと言われてしまってすごく残念です。来年は頑張ってもらいたいです。

○支所長

給食センターについては、既に市のホームページにも載っていますが、4月以降売却される予定となっています。そのため、こちらではまだどのように利用されるのか、全くわからない状態です。良い業者が買ってくれるといいなと思っております。

保育園についてはまだ未定ですが、市の方針を考えると、こちらもいずれ売りに出されると思います。皆さんの中で、ぜひ利用したいという意欲がある人を知っていたら教えてくださいたいです。

除雪については、たくさんの要望や苦情をいただいていた。今年の雪は水分が多くて重かったということもありますが、来年はこのようなことがないよう、「太田の除雪はやっぱりいいな」と言ってもらえるように頑張っていきたいと思っております。

○会長

はい、他にございますか。

(特になし)

それでは私から一つ質問です。グラウンド・ゴルフ場のところの青空広場の遊具についてですが、以前の説明で3月に設置予定と聞いていましたが、完成しましたか。

○市民サービス課長

青空広場の遊具につきましては、メインの遊具として複合型の遊具、そしてサブの遊具として障がいがあっても遊べるインクルーシブ遊具というものを設置する予定です。しかし以前もご説明したとおり、原料の高騰などでなかなか予定どおりに進めることができず、11月にやっと遊具購入の契約を行いました。その後1月に設置工事の契約をしましたが、インクルーシブ遊具はアメリカ製でありまして、貨物船の状況によって遅れる可能性があるとのことで、3月末に届く予定となっています。5月中に設置完了する予定ですので、6月からは皆さんに使っていただける予定です。

○会長

そういうことであれば、地域版広報で「いつから使える予定です」とか、現地に看板を設置するなどした方がいいと思います。一生懸命仕事をしているのはわかるんですが、それが市民に向いていないような気がします。市民に向けてというのであれば、そういう情報を発信していくべきだと思います。

○市民サービス課長

わかりました。会長のお話にあったとおり、お知らせや看板の設置をしたいと思います。

○会長

よろしくお願いします。それでは他に無いようですので、次第7の「説明」を終わります。

それでは次第8「その他」に入ります。委員の皆様から何かございませんか。

(特になし)

無いようですので、事務局から何かありますか。

○事務局

特にありません。

○会長

それでは私からよろしいでしょうか。

長い間大変お世話になりました。今日で委員として出席するのは最後になります。1期目の3年間は割と忙しかった記憶がありまして、様々な施設に見学に行ったり、他の地域の協議会とも交流があり、色々と情報交換をしました。2期目の3年間はコロナの影響で、様々な行事が中止となってしまいました。その分色々とアイデアを募集され、考えることが多かったように思います。色々と厳しいことを言ってしまったと思いますが、充実した6年間でした。ありがとうございました。

それでは、以上を持ちまして本日の会議を終了いたします。長時間にわたりありがとうございました。本日で最後となる委員の皆様、大変お疲れさまでした。

(午後 11 時 45 分 閉会)

太田地域協議会運営規程第7条第2項の規定により、ここに署名する。

会議録署名委員

熊谷 隆雄

高橋 英子
